

生徒の皆さん、保護者の皆様へ

令和2年(2020)6月1日
川崎市立川崎総合科学高等学校
校長 荒井 利之

授業の再開に伴う対応と成績の取り扱いについて (お知らせ)

日ごろより、本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、令和2年4月7日に発出された政府の緊急事態宣言が解除され、本日より学校を再開することとなりました。これからはばらくの間は、生徒の皆さんの心身に十分配慮するとともに、学習環境の安全安心を確保しながら、段階を経て通常の教育活動に戻していきたいと思っております。

また休業期間中の学習内容の遅れについては、今年度および翌年度以降の授業計画等を見直して、緩やかに解消に取り組んで参ります。

以下に、授業再開後の対応を説明させていただきますのでよろしくお願いいたします。

<生徒の体調管理と教室等の学習環境への配慮>

授業を行う場所は、以下の点に十分配慮することと条件に従前の教室を使用します。

- ①生徒の体調を把握するとともに生徒に対して手洗いやマスクの着用、必要に応じ体温の測定などを促します。
- ②教室環境を整えるために、教室の前後のドアを開放するとともに各階の排煙装置を活用し積極的に換気を行います。
- ③ソーシャルディスタンスを考慮し、教室での座席配置には十分配慮します。
※なお教科担任が必要と判断した場合は、教室を変えることがあります。

<休業中の課題の評価と1学期の成績について>

休業期間中の学習成果と1学期の成績については、以下のように取り扱わせていただきます。

- ①1～3学年については、授業が再開されても1学期の成績付け(1学期評定)は行わず、家庭学習の成果、1学期および2学期の学習成果等を総合的に評価し、2学期の成績として評定付けを行います。
- ②4学年については、進学就職に成績資料が必要なため、家庭学習課題の成果および授業再開後の成績等に基づき1学期の評定付けを行います。